

令和7年度 第1回千曲市男女共同参画計画審議会 要旨

日時:8月4日(月) 10:00~11:03

場所:千曲市役所 3階301大会議室

全体進行:吉迫人権・男女共同参画課長

1 開 会 (吉迫人権・男女共同参画課長)

2 あいさつ (吉池こども・教育部長)

3 自己紹介(委員、事務局)

4 千曲市男女共同参画計画審議会について

5 役員選出 (委員からの互選により決定)

会 長 霜鳥 光 委員

副会長 大日方 絵里 委員

・会長、副会長は席移動および挨拶

6 審議事項 (議長:霜鳥会長)

(1) 第4次千曲市男女共同参画計画に基づく実施事業について

・令和6年度実施状況 (説明:事務局)

・令和7年度実施計画 (説明:事務局)

質問1) 職場体験学習前のマナー講座の講師依頼を受けることがあるが、職場体験の意義については生徒に対して学校側からあまり説明がないと聞いている。また、受け入れる側の企業等は、忙しい中、時間や労力を割いて対応しているが、生徒のマナーの悪さや取り組み姿勢に疑問を抱いているとの声を聞くこともある。受け入れる側の企業が、職場体験学習についてどのように考えているのかを確認した上で、その在り方について今一度考え直す必要があると感じる。職場体験に参加した生徒の感想等を目にすることはあるが、受け入れ側へのアンケートなどは実施しているのか。

回答) 担当課の教育総務課に回答を求め、後日結果をお伝えする。

意見1) 認知症サポーター養成講座を受講したことがあるが、一度話を聞いただけではまだまだわからないことが多いというのが実際のところである。受講者に対し、その後をサポートしてくれるような取り組み、例えば認知症に関するお知らせ

せやメールマガジンの配信、再受講についての情報提供等があると、より素晴らしい事業になるのではないか。

質問2)「事業8-1-5年齢に応じた性に関する正しい知識・情報の提供」について、10年程前まで中学校で体育教師をしていたが、体育教師は男性が多く、特に女性側についての性教育の充実がなかなか図れない状況が当時はあった。性教育は今後大切に取り組んでいかねばならない分野と考えるが、例えば助産師や看護師等の外部講師を招いて講座を開くことを検討してみてもいかがだろうか。専門の知識を持った方から話を聞くことで、学びをより深められる良い機会となるのではないだろうか。

回答)担当課の教育総務課に回答を求め、後日結果をお伝えする。

質問3)「事業7-2-6日本語教室の開催」について、どんな方が参加されているのか。

回答)企業にお勤めの方が主である。単身者だけではなく、一家で日本に来ている方もおられ、小学生の参加もある。年齢層は幅広い。また、生涯学習課で実施している教室には、外国から嫁いできた方の参加もあったと聞いている。

質問4)「事業7-2-5外国籍児童生徒への日本語指導講師の配置」について、私はインターナショナル保育園に勤務しているが、外国籍園児の兄姉が小中学校にあまり通えていない様子を見聞きしている。言語の壁が原因となっているようだ。市では2名の日本語指導教師を配置しているとのことだが、2名で充足しているのか。

回答)担当課の教育総務課に回答を求め、後日結果をお伝えする。

意見2)「事業2-1-1市内企業への啓発」について、長野県男女共同参画計画の審議の中でもフェムテックという言葉が出てきたと聞いている。市でも情報収集等早めに行い、ぜひ取り組みを進めていただきたい。静岡県浜松市では、フェムテック導入企業に対し20万円の補助金を出して進めていると聞いている。

(2) 第5次千曲市男女共同参画計画策定に向けた市民意識調査について(説明:事務局)

意見1) 市民意識調査の問10-1について、「育児休業制度を知っているか」という設問ではなく、「活用しているか」「活用の仕方を知っているか」といった設問にする方が良いのではないか。

意見2) 市民意識調査「(4) あなたの職業」と、企業の意識調査「問1. 業種はなんですか。」の回答項目を統一した方が良いのではないかと。また、企業調査の「7. その他」について、その他といっても様々な業種が存在するので、後ろに()をつけて職種の詳細を書いていた方が、調査の精度が上がると思う。

7 その他

8 閉会 (大日方副会長)

※終了 11:03